

「しんせつさん」に聞きました

親切をした方を表彰する「小さな親切」実行章。
中央本部では昨年度より、受章をどのように感じているか、
次の方を対象にアンケートを実施しました。

I 平成29年度に実行章を受けた方

(対象…①個人・大人 ②団体・大人 ③団体・子ども〈回収数175〉)

II 過去5年間に実行章を受けた方

(対象…個人・大人〈回収数83〉)

「小さな親切」運動を知っている方は多い

(I.平成29年度受章者アンケートより)

Q 受章前に「小さな親切」運動を知っていましたか？

「活動を含め、ある程度は知っていた」と回答した方が全ての対象(①個人・大人40・3%、②団体・大人42・9% ③団体・子ども63・8%)で最も多く、受章者の多くは運動について知っていたことがわかりました。

特に、団体・子ども(代表者の大人が回答)の認知度が高いのは、学校等で作文コンクールやあいさつ運動に取り組んでいるところが多いためではないかと考えられます。

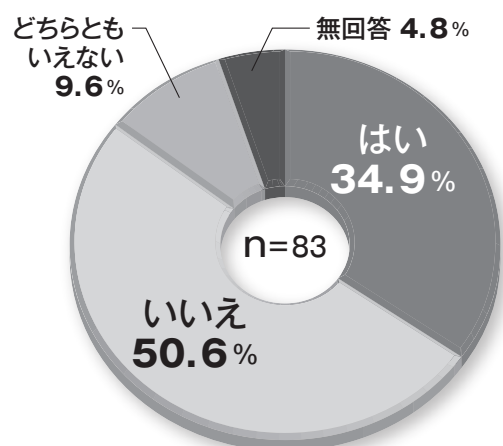
「しんせつさん」は謙虚?!

(II 過去5年間の受章者アンケートより)

Q 受章後に気持ちや行動に変化がありましたか？

「はい」(34・9%)と答えた方に変化の内容を伺うと、「受章が活動継続のモチベーションになった」との記述が最も多く、「いただいたバッジに恥じないよう、一層親切を心がけるようになった」などの回答もありました。

「いいえ」(50・6%)と回答した方にその理由を尋ねたところ、「ずっと続けていた活動だから」(69・0%)、「当たり前のことだから」(54・8%)、「評価を求めてないから」(40・5%)となりました。

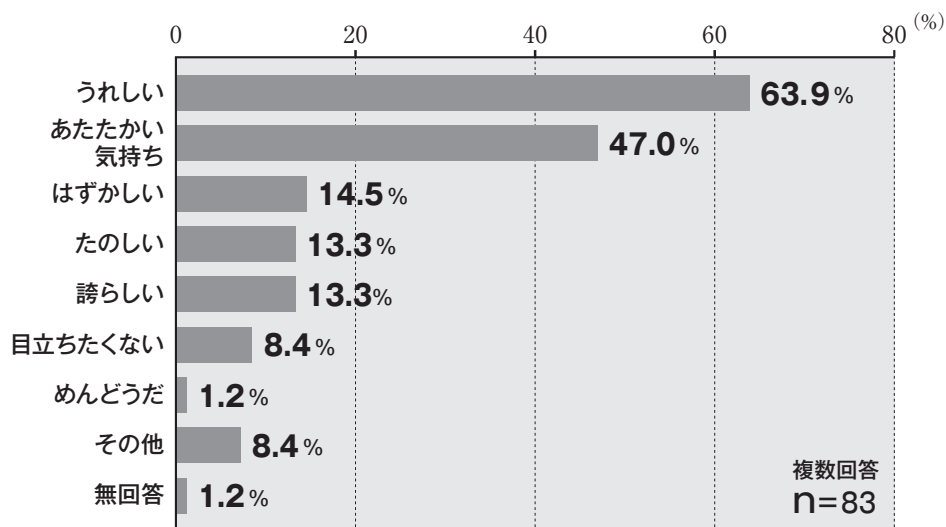


受章後に気持ちや行動に変化がありましたか？

人に親切にしたり地域のために活動することとは、「当たり前のこと」と考えている方が多いようです。また、評価を求めず、こつこつと活動を続ける謙虚な方が多いといえるのではないのでしょうか。



「小さな親切」実行章を受けた



Q 自らの行動が評価されることについてどう感じますか？

受章後も気持ちや行動の変化はないとの回答が多かったものの、受章自体については「うれしい」(63・9%)、「あたたかい気持ちになる」(47・0%)など、ポジティブに感じている方が多数でした。

普段から

「しんせつさん」

(Ⅰ・Ⅱ両アンケートより)

Q 普段の生活で心がけていることはありますか？

実行章を受けた内容以外にも、日常で「小さな親切」をしている方がたくさんいらっしゃいました。(回答の一部を紹介)

● 他の人へ感謝の気持ちを伝えるようにしている

● 普段から道で会う方にはあいさつをし

【受章者の感想】

- これからも笑顔あふれる地域づくりに貢献したい (青森県・男性)
- 大事な運動なので子どもたちへも伝えていきたい (秋田県・女性)
- 子どもたちの様々な良さを認める機会となり、ありがたい (秋田県・女性)
- いつもしていることを評価してくれて嬉しい (神奈川県・男性)
- 受章したことで、自分の仕事の大切さを再認識できた (千葉県・男性)
- 仕事のやりがいになる。この輪を拡げていきたい (石川県・男性)
- 自分たちの活動が、価値あることだと自信を持つことができた (静岡県・女性)
- さらに活動に前向きになれた (静岡県・男性)
- 活動を知ってもらう機会になり、ありがたい (三重県・女性)
- 子どもたちの自尊心や自己有用感の育成につながる (熊本県・男性)
- これからも、自分にできる親切を積み重ねていきたい (都道府県不明・男性)

ている

● 家の外を清掃するときは、となりのお宅も掃除している

● 落ちているごみは拾う

● 自分がしてもらって嬉しかったことをするようにしている

● 誰にでも笑顔で接している

● 困っている方がいたら手助けしている

受章者の中には、アンケートの実施によってこの表彰を思い出し、他の「しんせつさん」を実行章に推薦してくださった方もいらっしゃるなど、新たな実行章の拡がりにつながりました。

この取り組みは、今後も継続して行っていく予定です。